

## 本年度の生活スローガン 「心遣いの知多中」

チームワークと  
コミュニケーションを  
合言葉に、凡事徹底を大切にする



### 1 時刻

時間に余裕をもって行動しよう。

- ・朝の部活動等に参加する場合は、7時15分以降に登校する。
- ・8時15分までに登校し、読書の準備をして8時20分には読書始める。  
(8時20分までに教室に入室できない場合は遅刻となります。)
- ・朝のST以降の遅刻者は、登校したら職員室に行き、担任か学年の先生に報告する。
- ・授業開始3分前には着席する。
- ・授業開始に遅れた時は、教科担任の先生に理由を報告する。
- ・部活動・委員会等の活動で残る人以外はすみやかに下校する。
- ・最終下校時刻は生徒手帳のp34を参照。  
⇒最終下校時刻のチャイムが鳴ったときは、校門の外にいる。

### 2 服装・身なり

端正・清潔

学習の場にふさわしい、さわやかな姿を保とう。

#### (1) 制服

- ・服装の詳しい規定については、生徒手帳p21～p24参照。
- ・特別な学校行事を除き、衣替え期間はない。夏服・冬服の切換えは各自で判断する。
- 【夏服の下に着用するもの】  
※男女とも、白地のシャツを着用する。(胸のワンポイントは可)
- 【冬服の下に着用するもの】  
※Tシャツ、丸首・Vネックのトレーナー、セーター(華美不可)は着用可。首が見えるものを着用する。  
※男子は白のカッターを着用する。カッターの下は、華美でないものを着用する。  
女子は、華美でないものを着用する。  
※男子は冬服時に、袖や裾からカッターシャツ以外のものが見えないようにする。  
※身体上やその他の事情により規定以外の服装を着用する場合は、事前に担任の先生に申し出る。

## (2) 名札

- ・名札…学校規定のものを校内で着用する。名札は直接縫い付けるか、台布を**安全ピン（銀or白）**で制服にとめる。⇒クラスが印刷されたシールを名札に貼り付ける。

## (3) 履物

- ・通学用・体育時のくつ … 白を基調とした運動ぐつまたは雨ぐつ。カーライル（マーク含む）まで可。※通学及び運動にふさわしいものを使用。  
※下駄箱に靴を入れる時は、**かかとの位置で揃える。**
- ・上履き … 学校規定のスリッパ（学年カラー）
- ・体育館シューズ … 学校規定の靴（学年カラーのひも）1年生は白も可
- ・くつ下 … **白・黒・紺・グレーで無地のものをのばしてはく。**ソックスは部活動のみ可。  
くるぶしが見えるソックスは部活動のみ可。

## (4) 防寒着・防寒具

- ・防寒用として、コート，ジャージ(上)，マフラー，手袋，ウインドブレーカー（部活動で使用のもの）は通学時に着用してもよい。授業で体調不良のため，ジャージの着用を希望する時は，教科担任に申し出る。ジャージはファスナーをCHITAのマークの上部まで閉める。  
※昇降口に入る前に，防寒具はとる。（マフラー・ネックウォーマー・手袋等）  
※教室に入る前に，防寒着は脱ぐ。（ウインドブレーカー・コート等）  
※本来は，防寒着も昇降口に入る前に脱ぐことが望ましい。
- ・肌色ストッキング，使い捨てカイロ，座布団は必要に応じて使用可。
- ・雨天時はレインコートを着用してもよい。（色はクリーム，紺）

## 3 頭 髪

**健康・清楚**  
**学業・スポーツ・保健面から支障のない髪型にしよう。**



### (1) 男女共通

※意図的な染色・脱色はしない。

- ・整髪料やドライヤー・パーマ等で，不自然な髪型（極端な左右非対称・（ソフト）モヒカン・ツブブロック・あみこみ・不自然な剃り込み）にしないようにする。
- ・前髪は，どんなに目を見開いても毛先が瞳に触れることがないように切ろう。（眉の位置で切っておくと完璧です）

### (2) 男子

- ・横髪は耳にかからないようにする。また，後ろの髪を伸ばさないようにする。

### (3) 女子

- ・髪が伸び肩につくようであれば，**黒・紺・茶のゴムでしばる（耳の高さよりも下）。**
- ・礼をしたときに，**前髪が顔にかからないよう黒系の短いピンでとめる。**

## 4 挨拶（あいさつ）・言葉遣い

- ・登下校時の挨拶を，大きな声で心を込めて行う。
- ・始業・終業時には，**私語をやめ礼節を意識し，「礼」「着席」を揃える。**
- ・名前を呼ばれたら**相手に聞こえる大きな声ではっきりと「はい」と返事をする。**

- ・授業中，放課中にかかわらず目上の人に対しては「～です」「～ます」などの丁寧な言葉・敬語を意識して生活する。
- ・放課時等，来客の方と出会ったら，会釈を入れた気持ちのよい挨拶をする。

## 5 授業

※放課に入ったらまず授業の用意をして開始チャイム3分前までに着席する。

- ・授業に遅れたときは，教科担任の先生に理由を報告する。
- ・始業後5分過ぎても先生が教室に来ないときは，級長が職員室へ行き指示を受ける。
- ・教科係は，授業終了後や午前中の放課などを利用し，次時の連絡を聞き，給食前までに学級の背面黒板に記入する。帰りのS Tで全員に連絡事項を伝える。
- ・体育など着替えのある教科で終業時刻より早く終わったとき，他のクラスに迷惑をかけないように，静かに移動する。

## 6 放課時

※「放課は次の授業の準備の時間」教室の移動は放課中に行う。

※自分の学級以外の教室は，入室禁止。

- ・他学年のフロアにも行かないようにする。(部活の連絡もなし)
- ・「会議中」の札が出ている廊下は，特に静かに通行する。
- ・上履き，下履き，体育館シューズの履物の区別をはっきりする。
- ・多目的スペース・廊下・運動場・体育館・テニスコートでは遊ばない。



## 7 交通安全

### 安全・信頼

交通ルールを遵守し，周囲に配慮ある登下校を心がけよう。

### ☆自転車通学者が厳守すること

【確認事項】

- ・ヘルメットは必ず着用し，あごひもをしっかりと絞める。
  - ・通学用の許可シールが貼られた自転車を利用する。
  - ・道路の左側を一列で通行する。※右側通行禁止
  - ・白線の内側を通行する。無理な追い越しはしない。
  - ・自転車のサドルは体にあった適正な高さにする。(両足の母指球が地面に着く高さ)
  - ・カバンは荷台にしぼる，または背負い，前かごに重いものをのせないようにする。
  - ・「自転車を引いて歩く箇所(敷地内・横断歩道)」等は，自転車を1列で引いて歩く。
- ※自転車を引いて歩くときもヘルメットは着用する。



### 禁止事項

※違反したとき，自転車の使用許可を取り消す場合がある。

- |   |   |   |   |   |          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
|---|---|---|---|---|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|
| ① | ノ | 一 | へ | ル | (ユルヘル含む) |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ② | 並 | 進 | 走 | 行 |          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ③ | 危 | 険 | な | 道 | 路        | 横 | 断 |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ④ | 二 | 人 | 乗 | り |          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ⑤ | 通 | 学 | 路 | 違 | 反        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ⑥ | 確 | 認 | 事 | 項 | に        | 違 | 反 |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ⑦ | 私 | 有 | 地 | に | お        | け | る | 無 | 断 | 駐 | 車 |   |   |   |  |  |  |  |  |
| ⑧ | 自 | 転 | 車 | の | 改        | 造 | 及 | び | 安 | 全 | 上 | の | 不 | 備 |  |  |  |  |  |
| ⑨ | 自 | 転 | 車 | の | 通        | 学 | 禁 | 止 | 期 | 間 | 中 | の | 乗 | 車 |  |  |  |  |  |
| ⑩ | 荷 | し | ば | り | 違        | 反 |   |   |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |

- ・徒歩通学者も通学路を順守し，周囲に配慮ある行動を心掛ける。

## 8 その他

### (1) 職員室への入室

- ・入室・退室時、「失礼します。」「失礼しました。」の挨拶を行う。
- ・入室時、防寒着を脱ぎ靴等の荷物は職員室に持ち込まず、入口付近の角に整理整頓して置く。
- ・大きな声で名前を名乗り、はっきりと用件を告げる。
- ・テスト期間中は、入室禁止の立て看板までの入室に限る。
- ・テスト期間中の提出物は、教科担任の指示がなければクラスロッカーに提出する。

### (2) 保健室・ほっとルームの利用

- ・保健室の利用は保健委員が必ず付き添う。また担任の先生、学年の先生に伝える。
- ※体調不良者の生徒のみが利用する。**
- ・ほっとルームの利用は、必ず担任の先生または学年の先生に申し出て、許可を得てから行う。**※自分の判断で、勝手に利用しない。**

### (3) 靴・所持品について

- ・持ち物には、必ず名前を書いておく。
- ・通学靴（各自で購入した靴、リュック型・両肩掛け）  
黒・紺・グレーを基調とした靴（ワンポイント可、キャラクター不可）

※指定靴との併用可。

- ・物が入りきらない場合は、臨時措置として「別の華美でない」を使用する。
- ・靴はロッカーに整頓してしまう。
- ・休日及び長期休業中の部活動で使用する靴については、通学靴あるいは上記の規則に沿って、各部の特色に応じて部で認められたものを使用する。
- ・学級の棚は、教科の教材を置く。**※私物（体操服・部活用具等）は、置かない。**
- ・生徒手帳は常に所持する。（胸ポケットには生徒手帳以外のものは入れない）
- ・金銭の貸し借りは生徒同士では、絶対に行わない。
- ・学習に不必要な物は持ってこない。  
※携帯電話，スマートフォン，お菓子類，マスコット類，雑誌類，音楽プレーヤー類，デジカメ，トランプ類，カタログ，漫画，ゲームソフト，ライター，刃物，化粧品，貴重品（お金），等  
※靴，筆箱にマスコット，キーホルダー類をつけない。落書きもしない。

### (4) 昼食が弁当の時

- ・授業時の弁当は、自分の教室で食べる。
- ・部活動時の弁当は、自分の部活のミーティング教室で食べ、食後は机や椅子の整頓をする。ごみは持ち帰る。
- ・弁当やパンを買いに校外へ出ない。
- ・水筒の中身はお茶・水とする。（ペットボトルは使用可。きちんと持ち帰る。）

### (5) その他

- ・体育の授業や部活動の時には、決められた場所で着替える。（トイレは不可）
- ・登下校中に、買い食いをしたり、コンビニに寄ったりしない。**※部活動の試合時も同様**
- ・保護者の付き添いのない夜間の外出・外泊は禁止。  
（午後11時以降は、警察の補導対象となる。）

